

平成19年11月20日

「九州物語委員会」(第2回)の開催

九州の地が有し、人々が育んできた多くの物語を活かして、九州観光を振興し、観光交流を促進していくため、「観光交流促進における九州の物語の活用に関する検討委員会」(略称:「九州物語委員会」)を設置し、本年7月23日に第1回「九州物語委員会」を開催して、九州の物語の活用等について検討を進めているところです。

このたび、一般及び旅行業者を対象に実施したアンケート調査結果を踏まえ、「九州の物語」の発信力等の評価及び具体的活用方策(案)を検討するため、第2回「九州物語委員会」を下記のとおり開催することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 日 時:平成19年12月4日(火)14:00~16:00
2. 場 所:博多都ホテル 3階 孔雀の間
(福岡市博多区博多駅東2-1-1;TEL 092-441-3111)
3. 議 題:
 - (1)「九州の物語」の発信力等の評価について
アンケート調査の概要について
アンケート調査結果について
 - (2)「九州の物語」の具体的活用方策(案)について
 - (3)自由討議
4. 構成メンバー:別紙のとおり
5. 取 材:会議は公開といたしますが、議事進行を妨げるようなフラッシュ撮影等のご容赦願います。

<問い合わせ先>

九州運輸局企画観光部観光地域振興課

担当:押井・前本・嘉村

電話:092-472-2920

九州物語委員会について

(観光交流促進における九州の物語の活用に関する検討委員会)

設置趣旨

九州の地が有し、人々が育んできた多くの物語(小説、詩歌、映画、テレビドラマ、歴史・伝記、神話・民話、歌謡・民謡、漫画・アニメ)を活かして、九州の魅力を情報発信するとともに、九州の地を訪れる新たな旅の提案や誘客の方策、観光客の受け入れのための連携や地域づくり等を進めるべく、九州の物語と観光に及ぼす意義とその活用方策等について検討を行う。

九州の物語を活用した九州の観光振興・交流促進に向けた取組

第1回九州物語委員会の開催(平成19年7月23日)
九州の物語の発掘、収集、分析、整理(約1,200件収集)
九州の物語の観光面における意義の整理



アンケート調査(一般及びプロ向け)の実施(平成19年10月～11月)
：インターネットの活用や東京・大阪・福岡会場での説明
九州の物語の発信力、旅の提案、観光誘客についての評価



第2回九州物語委員会の開催(平成19年12月4日(予定))
九州の物語の活用方策の検討



第3回九州物語委員会の開催(平成20年2月頃予定)
「九州物語」のデータベースの構築、魅力ある「九州物語」の選定
九州の物語の活用に関する具体的な取り組みの提言

九州物語委員会の構成

【委員名簿】25名

氏名	役職	氏名	役職
田中 浩二	九州観光推進機構会長(九州旅客鉄道株会長)	納富 昌子	RKB毎日放送メディア事業部次長
古川 康	佐賀県知事	砂田 光紀	オフィス・フィールドノード代表
筑紫 哲也	ジャーナリスト	坂梨 正雄	(社)九州経済連合会常務理事
高岩 淡	東州観光協議会会長(前会長)	町 孝	九州旅客鉄道株取締役営業部長
佐木 隆三	作家(北九州市立文学館館長)	内藤 正人	西日本旅客鉄道株株子役員福岡支社長
梶尾 真治	作家	秋山 邦雄	西日本旅客鉄道株株子役員福岡支社長
南 こうせつ	音楽家	中島 喜盛	日本旅客鉄道株株子役員福岡支社長
三輪 嘉六	九州国立博物館館長	丸山 芳範	全日本空輸株株子役員福岡支社長
デルカ・レンゾ	日本二十六聖人記念館館長	水嶋 修三	(株)TB九州社長
島津 公保	(株)島津興業 副会長	吉村 隆次	日本旅行業協会九州支部長
石田 研一	NHK福岡放送局長	徳永 雅典	全国旅行業協会九州協議会議長
田代 俊一郎	西日本新聞社総合プロジェクト室長	大黒 伊勢夫	国土交通省九州運輸局長
橋口 まゆみ	宮崎交通(株)元バスガイド教官		委員長 田中浩二 会長
九州各県 観光連盟等もオブザーバーとして参画(19名)			

【後援機関】

九州運輸局、九州観光推進機構、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本新聞社、NHK福岡放送局、日本航空、全日空、西日本旅客鉄道(株)福岡支社、(社)日本旅行業協会九州支部、(社)全国旅行業協会九州地方協議会